

国営施設応急対策事業 赤城西麓地区 事業概要

1. 目 的

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営赤城西麓土地改良事業（昭和 56 年度～平成 12 年度）により造成されましたが、頭首工や水管理施設等の電気設備の故障等により遠隔操作が不能になる等の不測の事態が発生し、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要していました。また、一部の貯水池にあっては、大規模地震への対策として、新たな基準を満たすための追加整備が必要となっていました。

このため、本事業において、これら施設の機能を保全するための整備と、耐震化のための整備を一体的に行うことにより、農業用水の安定供給を維持するほか、施設の維持管理の費用と労力の軽減、大規模地震に伴う被害の防止を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものです。

2. 関係市村

群馬県前橋市、沼田市、渋川市、利根郡昭和村

3. 受益面積

2,400ha（畑 2,400ha）

4. 主要工事概要

【頭首工】断面修復、ひび割れ補修、法面保護、電気設備更新、ゲート設備水密ゴム交換

【導水路】背面空洞充填

【貯水池】耐震補強、表面被覆、ブロック積改修、電気設備更新、ゲート設備水密ゴム交換

【揚水機場】ポンプ設備改修、電気設備更新

【水管理施設】水管理施設更新、電気設備更新



水管理施設の更新



営農状況（ほうれんそう）